

地球科学輻合ゼミナール

(2012年度 前期 第2回)のご案内

宇宙化学の新時代

平田 岳史

京都大学 大学院 理学研究科 地質学鉱物学分野

隕石の研究により、46億年にわたる太陽系や地球の進化の歴史が明らかになってきた。隕石に含まれる超微量成分の分析、特に高精度同位体分析を通じて、初期太陽系進化過程の年代学的研究が飛躍的に進んでいる。さらに最近では、小惑星試料のサンプルリターン計画に代表される惑星探査計画を通じて、太陽系進化に関する全く新しい情報を引き出すことが可能となり、まさに宇宙化学の新時代を迎えつつある。本講演では、こうした地球化学試料研究の基軸となってきた分析技術の進歩を概観するとともに、現在、次なる研究目標ととらえている「前駆太陽系進化」に向けた研究戦略を紹介する。

4月18日(水) 午後4:30~午後6:00

場所: 理学研究科6号館 303号室